

## SNS 相談実証実験 結果概要

**1. 実証実験の概要**

## (1) 目的

- 児童生徒のセーフティネットの一つとする。
- 一人一台の端末から相談できることで、相談のハードルを下げる。
- 相談内容や相談件数を分析し、今後の体制を検討する。

## (2) 内容

- 匿名で相談ができる
- 緊急性の高い相談については相談者を特定し、現状把握と支援方針を検討する。

## (3) 相談体制

市教育委員会の電話相談員、教育推進プランナー、指導主事が確認・対応し、学校以外で関わるべき相談については、子ども相談課に繋ぎ、家庭児童相談員（臨床心理士）が対応する。

**2. 実施期間**

令和4年6月28日（火）から令和4年9月30日（金）まで

相談対応時間 午前9時から午後5時30分まで（土日祝日を除く）

以下の期間は夜8時まで対応

## (1) 夏休み開始直後

7月21日(木)から7月29日（金）

## (2) 夏休み終了前後

8月24日（水）から8月30日（火）

※上記以外の時間帯については、24時間対応できる相談先（大阪府すこやか教育相談24）を案内

**3. 相談対象者**

2小学校 1,315名

2中学校 868名

合計 2,183名

#### 4. 相談件数

「新しくチャットをはじめる」ボタンが押された回数 3716 件

→ジャンル選択へ進まず退出した人数 1711 件

「かぞく」「ともだち」等のジャンルを選んだ件数 2005 件

→ジャンルを選択しただけでコメントを入力せず退出した件数 981 件

相談内容のコメントを入力した件数 1024 件

① 応談者による返信がある前に退出した件数 210 件

② 応談者が返信したが、その後の返事なく退出した件数 565 件

③ 応談者とのリレーがあり相談が成立した件数 **249 件**

※相談が成立した件数 児童生徒からの相談に対して応談者が返事し、さらに児童生徒から返事があったものを相談が成立した件数とみなします。

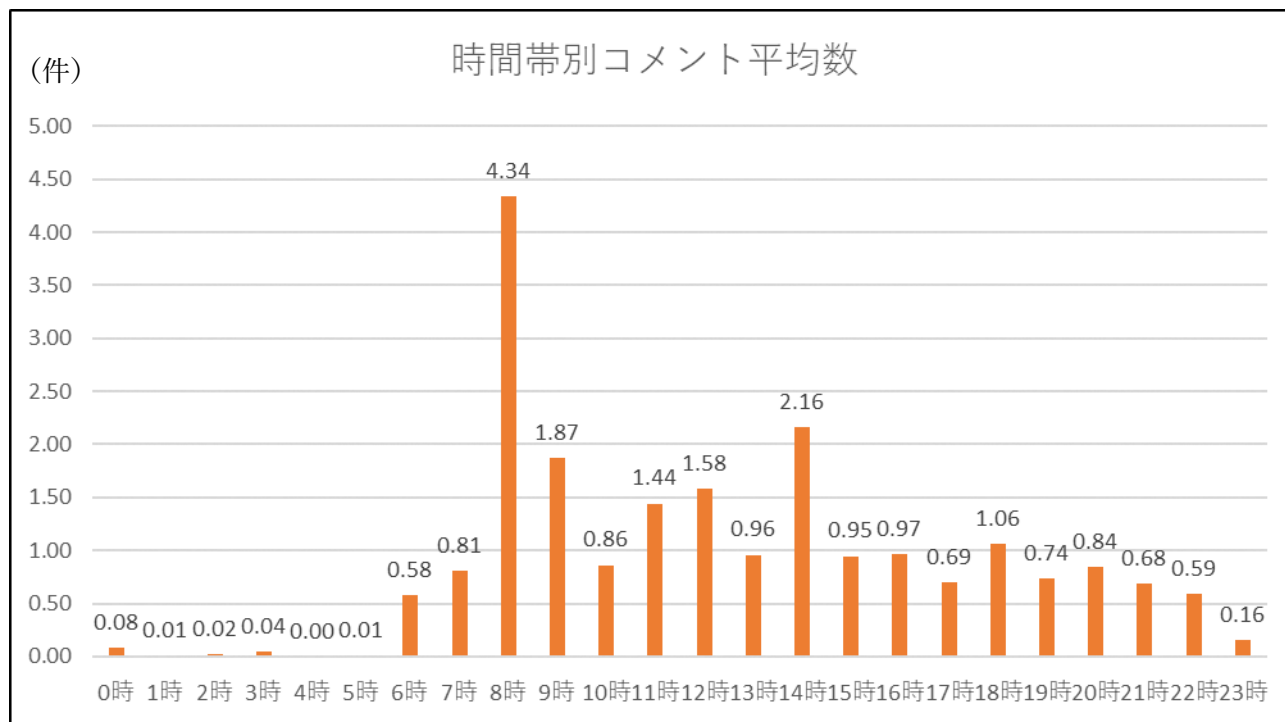
リレーが成立した件数 249 件の内、アンケートに回答した件数

利用後のアンケート回答あり・・・63 件

利用後のアンケート回答なし・・・186 件

#### 5. 時間帯別相談件数

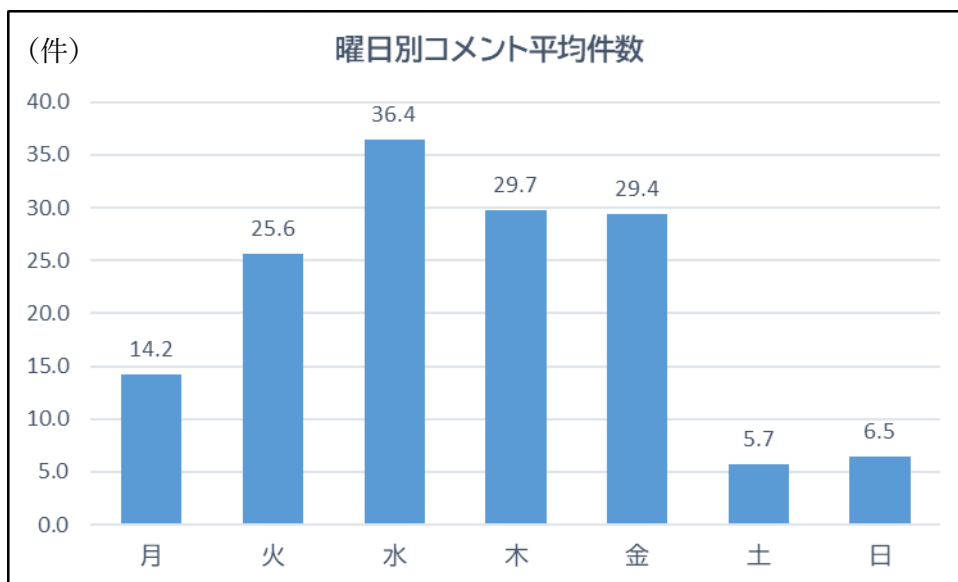
コメントの総数は 2,038 回



## 6. 曜日別相談件数

曜日別に児童生徒がコメントを残した件数

曜日	コメント数	一日の平均件数
月	184	14.2
火	359	25.6
水	510	36.4
木	416	29.7
金	411	29.4
土	74	5.7
日	84	6.5
総計	2038	21.4



## 7. 男女別相談件数

相談が成立した 249 件の内訳

	総計	男性	女性	その他	不明
相談実施件数	249	80	149	1	19
		32.1%	59.8%	0.4%	7.6%

8. 学年別相談件数

	合計	小学1年生	小学2年生	小学3年生	
相談実施件数	249	3	9	23	
		1.2%	3.6%	9.2%	
		小学4年生	小学5年生	小学6年生	
		21	37	31	
		8.4%	14.9%	12.4%	
		中学1年生	中学2年生	中学3年生	不明
		30	29	45	21
		12.0%	11.6%	18.1%	8.4%

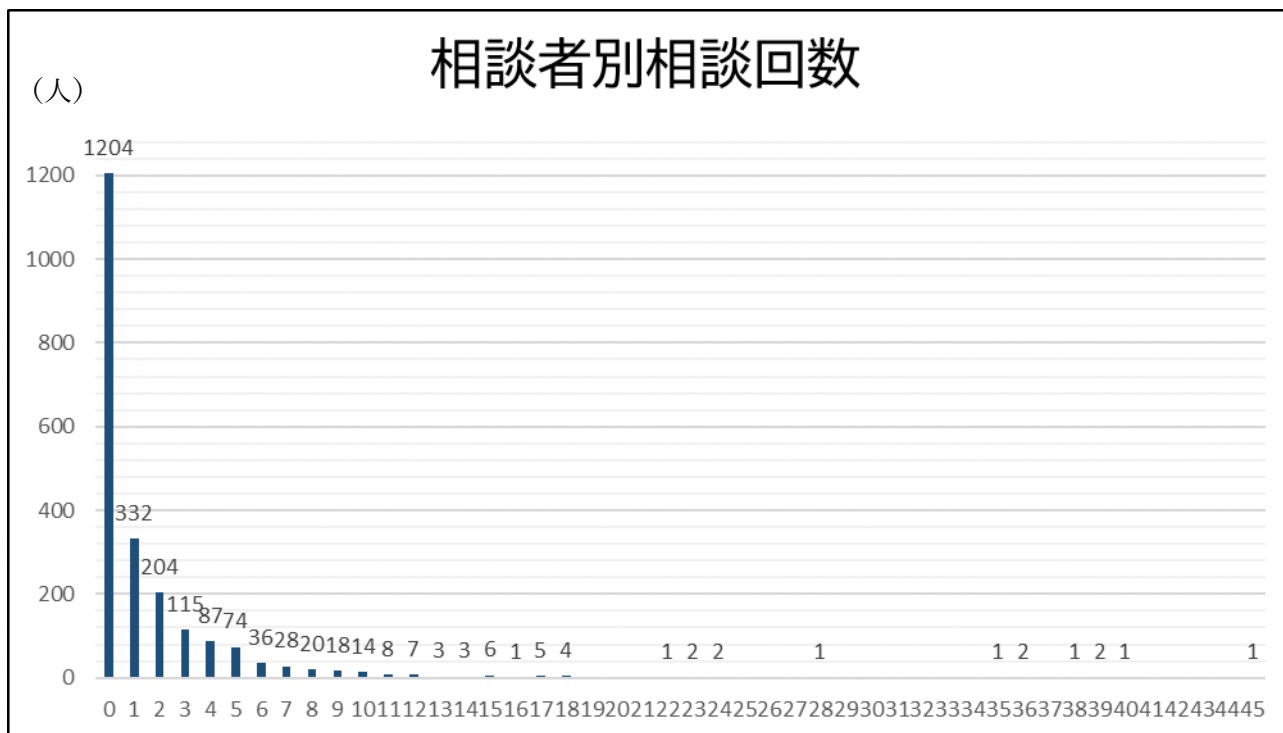
## 9. 相談回数

1度も「新しくチャットをはじめる」を押さなかった児童生徒が1,204人（対象のうち55%）いた。

「新しくチャットをはじめる」を10回以上押した児童生徒は65人いる。

最大で45回「新しくチャットを始める」を押した児童生徒が一人いる。

ただし、トークルームが45回も開かれたということではなく、「新しくチャットを始める」を押した後、相談内容を入力せずに退出している件数も相当数あった。



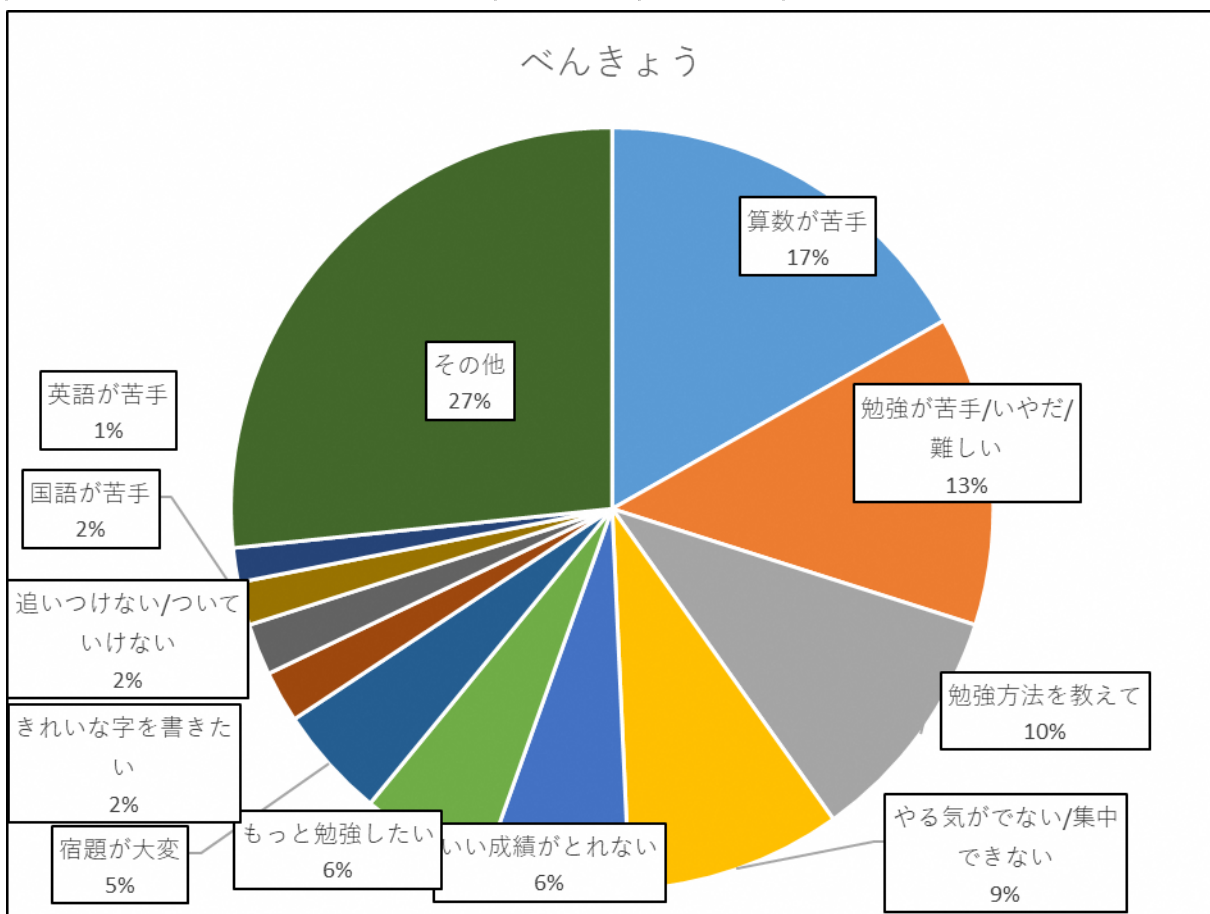
## 10. 相談ジャンル

ジャンル	件数	割合 (%)
べんきょう	274	26.8
ともだち	219	21.4
けんこう	149	14.6
かぞく	96	9.4
そのた	286	27.9
合計	1,024	—

## 1.1. ジャンルごとの相談内容内訳

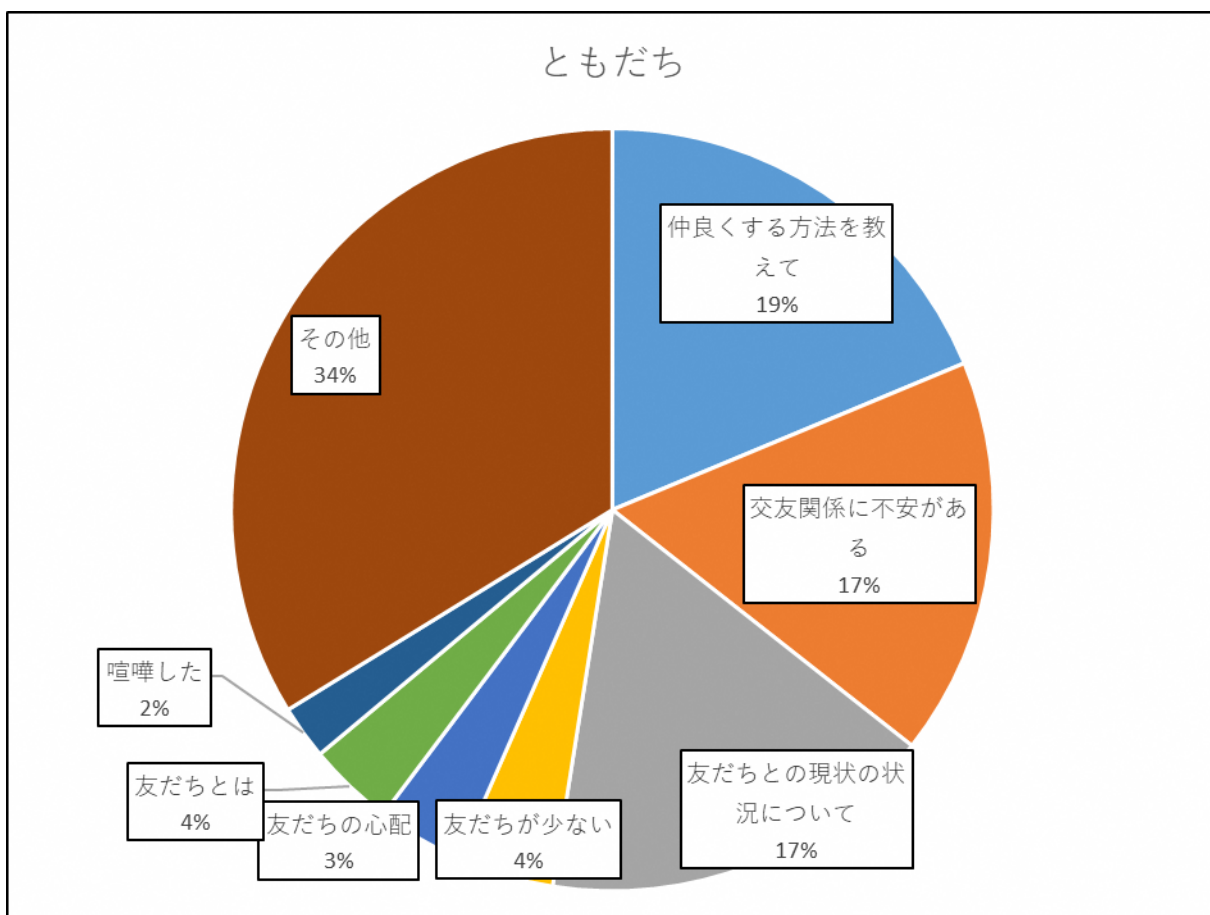
### (1) べんきょう

相談概要	数	割合
算数が苦手	46	16.8%
勉強が苦手/いやだ/難しい	36	13.1%
勉強方法を教えて	28	10.2%
やる気がでない/集中できない	25	9.1%
いい成績がとれない	17	6.2%
もっと勉強したい	15	5.5%
宿題が大変	13	4.7%
きれいな字を書きたい	6	2.2%
追いつけない/ついていけない	6	2.2%
国語が苦手	5	1.8%
英語が苦手	4	1.5%
その他	73	26.6%
	274	100%



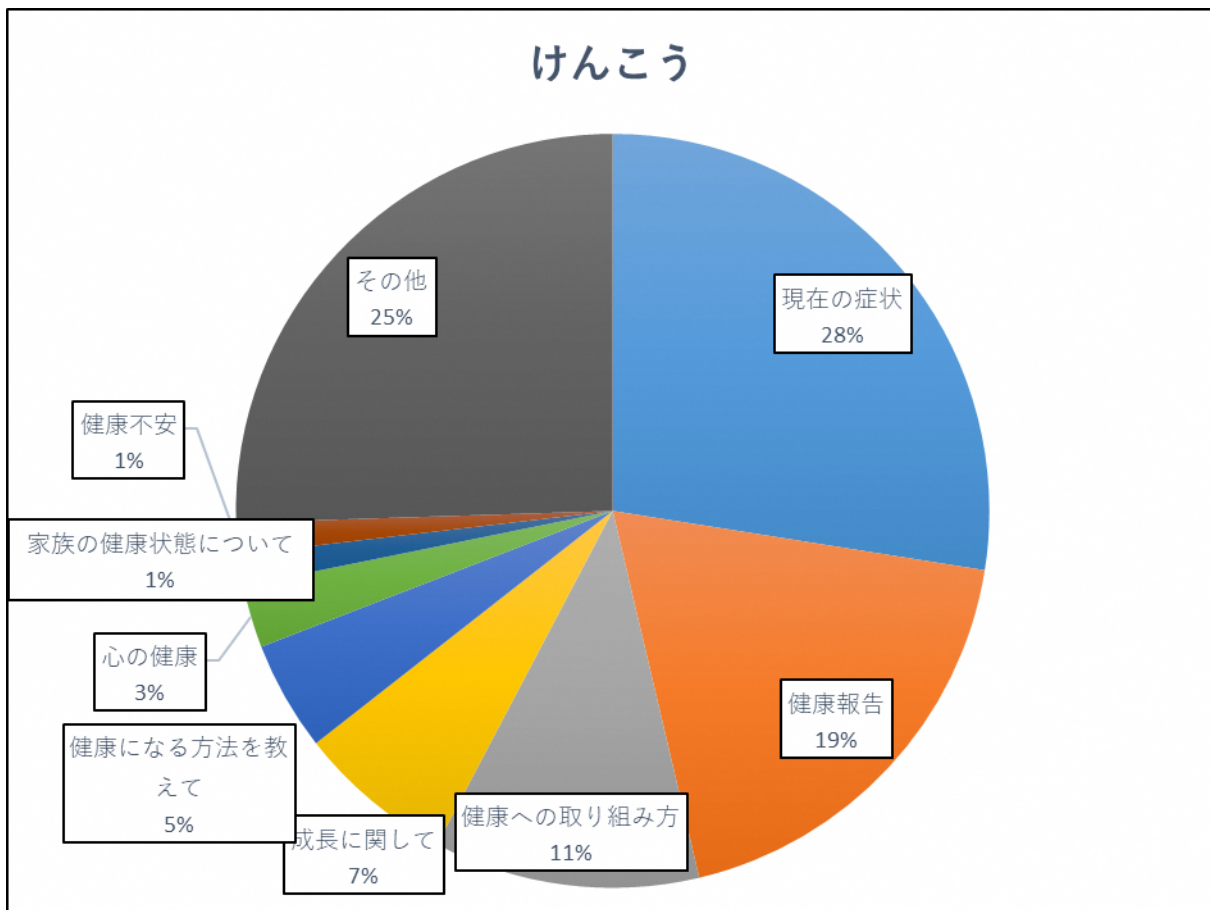
(2) ともだち

相談概要	数	割合
仲良くする方法を教えて	41	18.7%
交友関係に不安がある	37	16.9%
友だちとの現状の状況について	37	16.9%
友だちが少ない	9	4.1%
友だちの心配	8	3.7%
友だちとは	8	3.7%
喧嘩した	5	2.3%
その他	74	33.8%
	219	100%



### (3) けんこう

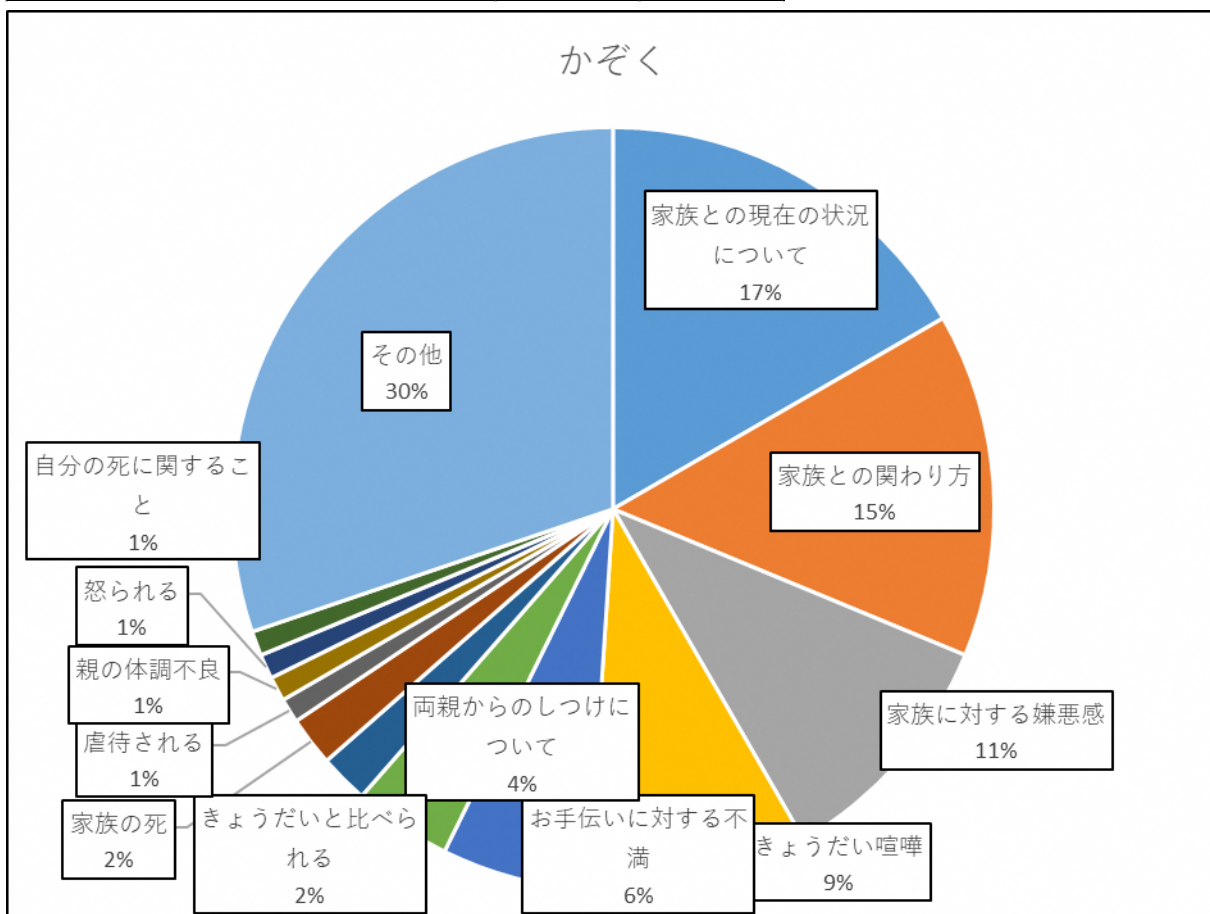
相談概要	数	割合
現在の症状	41	27.5%
健康報告	28	18.8%
健康への取り組み方	17	11.4%
成長に関して	10	6.7%
健康になる方法を教えて	7	4.7%
心の健康	4	2.7%
家族の健康状態について	2	1.3%
健康不安	2	1.3%
その他	38	25.5%
	149	100%





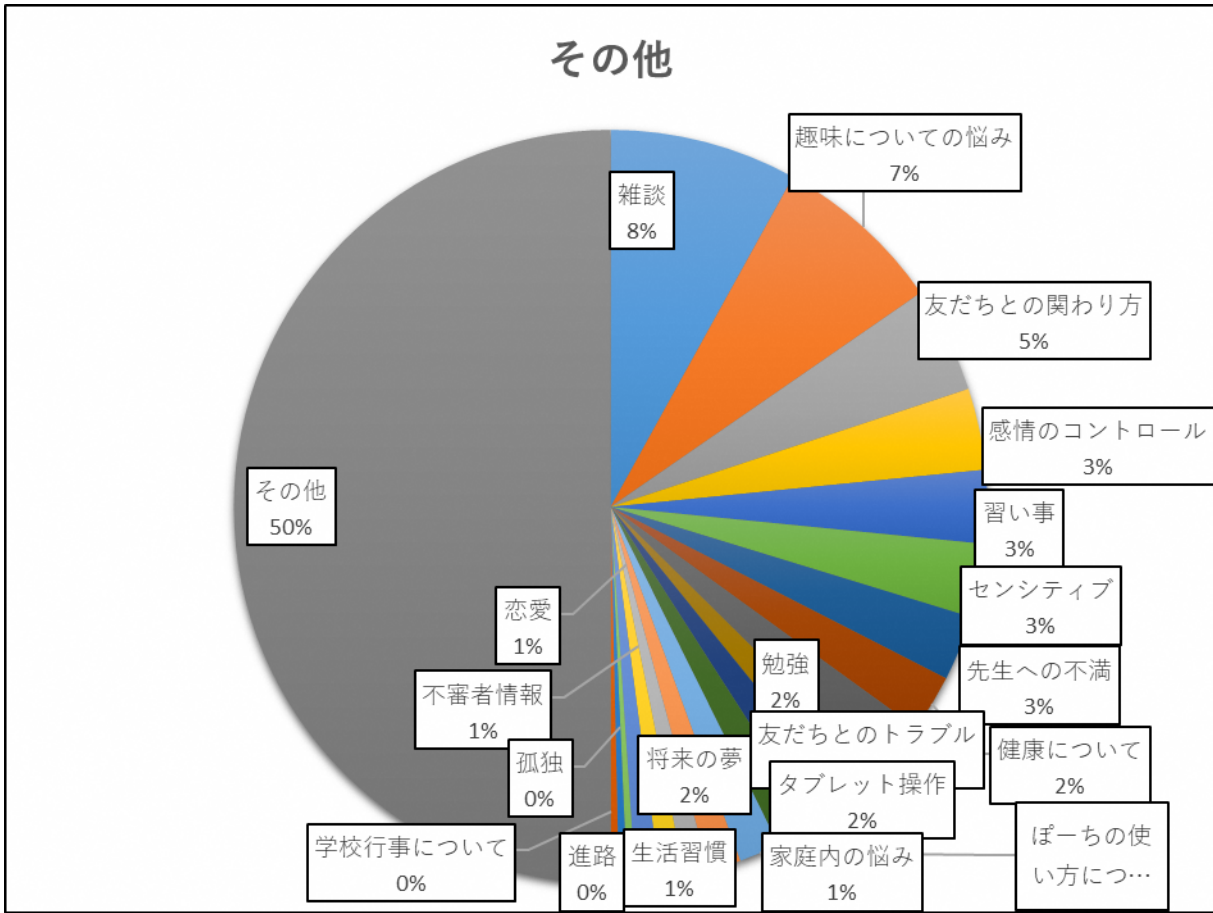
(4) かぞく

相談概要	数	割合
家族との現在の状況について	16	16.7%
家族との関わり方	14	14.6%
家族に対する嫌悪感	10	10.4%
きょうだい喧嘩	9	9.4%
お手伝いに対する不満	6	6.3%
両親からのしつけについて	4	4.2%
きょうだいと比べられる	2	2.1%
家族の死	2	2.1%
虐待される	1	1.0%
親の体調不良	1	1.0%
怒られる	1	1.0%
自分の死に関すること	1	1.0%
その他	29	30.2%
	96	100%



(5) その他

相談概要	数	割合
雑談	23	8.0%
趣味についての悩み	21	7.3%
友だちとの関わり方	13	4.5%
感情のコントロール	10	3.5%
習い事	9	3.1%
センシティブ	9	3.1%
先生への不満	8	2.8%
健康について	7	2.4%
勉強	7	2.4%
友だちとのトラブル	5	1.7%
将来の夢	5	1.7%
タブレット操作	5	1.7%
ぽーちの使い方について	5	1.7%
恋愛	4	1.4%
不審者情報	3	1.0%
家庭内の悩み	3	1.0%
生活習慣	3	1.0%
孤独	1	0.3%
進路	1	0.3%
学校行事について	1	0.3%
その他	143	50.0%
	286	100%



## 1.2. アプリ内におけるアンケート結果（回答があった63件の内訳）

「悩みは解決したかな？」

回答	回答数	割合
①とても解決した	39	61.9%
②解決した	14	22.2%
③どちらとも言えない	6	9.5%
④解決しなかった	1	1.6%
⑤まったく解決しなかった	3	4.8%
合計	63	100.0%

自由意見

- 相談してみてよかった
- また相談したい
- スッキリした
- 良いアドバイスがもらえた
- 返信が遅い

## 学校で行ったアンケート

### <小学校1～3年生>

(1) 「ぼーち」を使ってどうでしたか？

1 かんたん	148	57%
2 こまった	30	12%
3 つかわなかった	58	22%
4 むずかしい	24	9%
総計	260	100%

(2) どのくらい、「きもち」と「たいちょう」をにゅうりよくしましたか。

1 1しゅうかんに1日 くらい	24	9%
2 3日に1日 くらい	58	22%
3 にゅうりよくしていない	87	33%
4 まいにち	91	35%
総計	260	100%

(3) 「ぼーち」の改善に向けた要望、感想

- ID やパスワードを入れるのがめんどくさい
- 楽しい・うれしい
- 使えない
- 返事が遅い
- むずかしい

<小学校4～6年生>

(1)「ぼーち」の気持ちと体調の入力について、どう感じましたか。

1 簡単だった	236	64.0%
2 難しかった	20	5.4%
3 どうしてよいか、困ってしまった	35	9.5%
4 入力しなかった	78	21.1%
総計	369	

(2) どのくらいのペースで気持ちと体調を入力しましたか。

1 ほぼ毎日	128	34.7%
2 3日に1日程度	24	6.5%
3 1週間に1回程度	27	7.3%
4 ほぼ入力していない	102	27.6%
5 まったく入力していない	88	23.8%
総計	369	

(3) 自分の「気持ち」を先生に知ってもらうことについて、どう思いましたか。

1 「気持ち」を知ってもらってよかった	266	72%
2 「気持ち」を知って欲しくなかった	103	28%
	369	100%

◆「気持ち」を知ってもらってよかった、を選んだ理由

- しんどいことがあったり、嫌なことがあれば気づいてもらえるから
- 自分の気持ちを理解してもらったような気持ちになったから
- 先生に直接言わなくても、先生がわかってくれているから
- 言葉で言うより簡単だから
- 自分自身で、体調悪くなった時と、体調が良いときが、すぐにわかると思うから

◆「気持ち」を知って欲しくなかった、を選んだ理由

- 知ってもらいたいとは思わないから
- 調子が良くないと送信して心配されると疲れるから
- 友だちの方が解決できることもあるから
- プライベートなことを知られたくないから
- そもそも悩み事はないから

(4) 自分の「気持ち」をカレンダーで振り返ってどう思いましたか。

1 自分の「気持ち」に発見があった	41	11%
2 自分の「気持ち」に発見はなかった	104	28%
3 振り返らなかった	224	61%
総計	369	—

◆自分の「気持ち」に発見があった、と答えた人は、どんな発見がありましたか

- 毎日元気に過ごせているという発見があった
- 落ち込んだ時がすぐわかった
- 自分の気持ちにちゃんと気づけた
- いい気分の日と、ちょっと気分が悪い時、それぞれあると思った
- 自分にとってしんどい気持ちがあることを発見できて、困ったときに質問したら良いということを知った

(5) 「ぼーち」の改善に向けた要望、感想

- ログイン方法の改善
- アプリの改善
- 返事が遅い

<中学生>

(1) 「ぼーち」の気持ちと体調の入力について、どう感じましたか。

1 簡単だった	335	74.8%
2 難しかった	33	7.4%
3 どうしてよいか、困ってしまった	25	5.6%
4 入力しなかった	55	12.3%
	448	100.0%

(2) どのくらいのペースで気持ちと体調を入力しましたか。

1 ほぼ毎日	251	56.0%
2 3日に1日程度	77	17.2%
3 1週間に1回程度	30	6.7%
4 ほぼ入力していない	53	11.8%
5 まったく入力していない	37	8.3%
	448	100.0%

(3) 自分の「気持ち」を先生に知ってもらうことについて、どう思いましたか。

1 「気持ち」を知ってもらってよかった	312	70%
2 「気持ち」を知って欲しくなかった	136	30%
	448	100%

◆「気持ち」を知ってもらってよかった、を選んだ理由

- 友だちなどに知られずに先生に今の気持ちが伝わるから
- 問題がないことを先生に知ってもらうことができたから
- 正直になれる
- 伝えられない時があるから
- 体調や気分が悪い時に気づいてくれるから
- 先生に相談できるかも知れなかったから

◆「気持ち」を知って欲しくなかった、を選んだ理由

- 気持ちを知られたくないから
- めんどくさい
- プライベートなことを知られたくない
- 教えたところで何にもならないし自分がしんどい時だけしたらいい
- 恥ずかしかったから



(4) 自分の「気持ち」をカレンダーで振り返ってどう思いましたか。

1  自分の「気持ち」に発見があった	17	4%
2  自分の「気持ち」に発見はなかった	102	23%
3  振り返らなかった	329	73%
	448	100%

◆自分の「気持ち」に発見があった、と答えた人は、どんな発見がありましたか。

- 毎日元気ということ
- 悪い日が続いていた
- 気持ちが良くなかったけれど、元気に過ごせるようになった

(5) 「ぼーち」の改善に向けた要望、感想

- 先生や友達に話したほうが早い
- ID パスワードが面倒 すぐログインできるようにしてほしい
- 3 択は微妙な時困るから 5 択にしてほしい
- 返事が早くほしい

<職員（小学校）のアンケート結果>

(1) 操作について

1 配慮を要する子どもも含めて、子どもたちは、簡単に入力していた。	5	38%
2 子どもたちは、入力に戸惑っており、教員が何度も説明する必要があった。	8	62%
合計	13	

(2) 「ぽーち」の利用による教職員の負担感について

1 負担感がある	10	76.9%
2 負担感はない	3	23.1%
合計	13	

(3) (2)で「負担感がある」と答えた方は、具体的にどのようなことを負担に感じましたか

ログイン方法操作方法を教えるのに時間がかかる	
	初期設定？を教えるのが難しかった。個人 ID とパスワードをどんな形で管理するのがベストかわからなかった。
	最初のログインや説明に時間がかかる。慣れるまでに何度も説明する必要がある。
	低学年だと、ログインやパスワードの入力指導に、時間を要する。(入力ミスの対応含む)
その他	
	声かけしないとしない児童も多くいたため、毎日の声かけが必要になる。
	提出したかの確認がタブレットでできなくて、その場で声掛けが行えない。
	学校で実施する時間の確保が難しい。

(4) 今回、「ぽーち」を実施したことによる好事例

実施している児童の気持ちの変化の確認ができる。相談相手になっていただいて喜んでいた児童がいた。
顔のアイコンは、子どもたちにも覚えられやすく、説明しやすかった。ハートやニコちゃんマークのアイコンデザインは、かわいらしく、子どもたちもすぐに覚えていたし、楽しそうだった。
いじめや気になる児童の様子が若干分かった。 また彼らの日頃の寂しさも垣間見えたから。
児童の気持ち等がわかる。

定着すれば、朝の健康管理と同様に心の様子もチェックできる

### (5) 改善すべき点

#### ログインに関する要望

毎回自分の番号とパスワードを入れることに時間がかかる。 毎回ではなく、ログイン状態を維持できるようにしてほしい。また、低学年のパスワードは簡単なものにしてほしい。
ログインが、学びばと連動できるようになること。
ID とパスワードの入力においてどちらをきかれているのかが分かっていない児童がいた。
ID が入らなかったりと、すぐには入力画面にいけなかったのもっと簡単に入れるとみんな使えると思います。

#### アプリに関する要望

最初の頃、ちゃんとやっていたのにまったく反映されていなかったので正式に実施する時は、そのようなことがないようにしてほしい。
タブレットと即時に確認できるようになるとありがたい。現在は、パソコンでの確認になるため、結局確認するのは子どもたちが帰った放課後になってしまうので。
子どもたちの入力したもの（その日の気分と体調）は、教員の方にすぐ見られるようにしてほしい。
入力したかどうかをタブレットで見れるようにしてほしい。
LINEのように会話してる感？でIDなどを入力するのは親近感が湧いて良い感じだったが、文字が小さいのと、下の方でちょこちょこってするのが見にくかった。
教師が一覧等でタイムリーに確認できるとよい。

#### その他

個人名は伏せたままでいいので、チャット相談があった場合には、出来るだけすぐに学年だけでも教えてほしい。
取り組みとしては賛同しているので、より使いやすくなればいいと思う。
開始が現場に取りまして時間的に学期末の忙しい時であったので、時期を考慮してもいいのではと思いました。
低学年には慣れるまで時間がかかった印象。

<職員（中学校）のアンケート結果>

(1) 操作について

1 配慮を要する子どもも含めて、子どもたちは、簡単に入力していた。	9	35%
2 子どもたちは、入力に戸惑っており、教員が何度も説明する必要があった。	17	65%
合計	26	

(2) 「ぽーち」の利用による教職員の負担感について

1 負担感がある	13	50%
2 負担感はない	13	50%
合計	26	

(3) (2) で「負担感がある」と答えた方は、具体的にどのようなことを負担に感じましたか  
ログインやアプリへの要望

毎日各学級に数名ログインできない生徒がおりその対応が負担になる
正しいID・パスワードを入力してもログインできない。 それによる時間を取られてしまうこと。
アカウント入力をうまくできない生徒が何人かいた。Google アカウントに加えて別のアカウントを管理させるのは大変だと感じた。
大文字小文字の判定で同じ番号やパスワードを入力しても反応しないことが多かった。
毎朝体温チェックに加え、ぽーちの入力も行う必要があるから。体温チェックもぽーちで行えるようになってほしい。

実施する時間について

本校は朝読書を毎日実施しているので、朝に行うことについては負担がある。
朝読中に行う生徒も多く、メリハリがつきにくい。(タブレットを触ってしまうなど)

その他

事務的な負担感は無いが、生徒の気分の良し悪しを毎日報告されることへ、精神的に負担に感じる教員（特に担任）はいると思います。
---------------------------------------------------------------

普段から生徒の様子を気にしたり声を掛けたりしている上、さらにぼーちによる気分不良で「放っておいてはいけない」と思ってしまい、負担を感じる。さらに一覧を受け取るのがすぐではないので、時差ができ、対応も一歩遅れてしまうのではないかという負担。

#### (4) 今回、「ぼーち」を実施したことによる好事例

SNS 相談に生徒が気軽に相談できる点

生徒の心の状況の変化を把握することができる。

その日の気分がひと目でわかるため、配慮できる。

シンプルに生徒の朝の気分を知ることができるのは良いことだと思う。

#### (5) 改善すべき点

##### ログインへの要望

たくさんの ID、パスワードが混在し、毎日、生徒が入力する際の負担をなくすためにシングルサインオンの方式にしてほしい

Google アカウントと共通のものだと使いやすい。

ID、PASS の入力

##### アプリへの要望

入力しているかどうかのチェックが即時にタブレットでできれば入力指導もしやすい。

教師用の管理画面等があれば、すぐに生徒の入力状況を確認することができ、とても良い。

もっとわかりやすいシステムであれば負担が少ないです。

##### 健康管理を同時に行いたい

心の可視化に、毎日の健康観察（体温、症状など）をセットし、教員全体が把握できるような仕様に変更されれば、取り組む意義がある。

検温の記入もここでできれば作業が大幅に楽になる。

## その他

継続するのであれば、家庭で事前に実施させる。
問い合わせで教師を挟む手間を省ければ。
全員が行っていない。
生徒の主体性に行なってくれるといいなと思う。
気軽に生徒が相談できる仕組みは素晴らしいが、この程度であれば毎日入力させる必要を感じなかった。